

第16回 がん看護専門研修 オープンセミナー プログラム

月日・場所	時間	科目	講師	時間数(分)	ねらい
1回目 6月28日 (土)	9:00~10:30	がん看護実践者に求められる能力	湘南医療大学保健医療学部 看護学科教授 がん看護専門看護師 渡邊 真理	90	がん医療の変遷やがん患者の特徴を知り、がん看護に必要な能力について考える(最新のがん医療の動向や看護の役割、チーム医療についての内容も含む)
	10:45~11:30	サバイバーシップの概念	がん看護専門看護師 シュワルツ 史子	45	がんサバイバーシップの概念と、その観点にたった看護実践について学び、実践に活かす方法を考える
	13:00~14:30 (講義) 14:40~16:10 (演習)	がん医療と看護倫理	がん看護専門看護師 堀越 美保	講義90 演習90	看護専門職として倫理的に対応できる能力を身につけ、チームの中で倫理的問題が生じた際に、より良い意思決定や必要な調整ができる推進役となることのできる ※本研修は講義90分のあと演習90分を予定しておりますが、演習はオープンセミナーの対象外とさせていただきます。ご了承ください。
2回目 7月26日 (土)	9:00~9:45	がんゲノム医療と看護	がん看護専門看護師 成川 明子	45	がんゲノム医療にかかわる患者・家族に対して、看護師として必要な知識と技術を習得し、適切に対応できる能力を身につける
	10:00~11:30	療養の場の特性と支援の実際	いきいき訪問看護ステーション保土ヶ谷 管理者 緩和ケア認定看護師 大島 美代子	90	地域で療養するがん患者の療養の場の特性への理解を深め、患者・家族への支援の実際を学び、病棟-外来-地域が連携したシームレスな(継ぎ目のない)支援について考える
	13:00~14:30	がんとがん治療の基礎的知識	北里大学臨床腫瘍学教授 北里大学病院集学的がん診療センターセンター長 佐々木 治一郎	90	がん患者の病態・治療、成り行きを理解するために、がん細胞の発生と増殖・浸潤・転移などの基礎的知識を得る。がんの画像検査と診断やがん治療とその特徴を学び、必要な看護やチーム医療における看護師の役割、多職種との協働について考える
	14:45~15:30	最新の手術療法	当院医師	45	がん手術療法を受ける患者と家族への看護実践のために、手術療法に関する最新の知識を得る。また、チーム医療における看護師の役割を考える
3回目 8月23日 (土)	9:00~10:30	高齢者の意思決定支援	国立研究開発法人 国立がん研究センター東病院 精神腫瘍科長 小川 朝生	90	高齢者が抱える様々な問題を理解し、高齢のがん患者と家族の意思決定プロセスを支援する能力を高める
	11:00~12:00	超高齢社会とがん看護	国際医療福祉大学 小田原保健医療学部 看護学科 老年看護学領域 准教授 老人看護専門看護師 山下 由香	60	高齢者ががん向き合い生活をしていくプロセスを支援するために、高齢者を取り巻く社会の状況や高齢のがん患者に関する知識、技術を身につける
	15:15~16:00	がん患者のQOLと緩和ケア	緩和ケア認定看護師 浅野 あさみ	45	がん患者・家族にとってのQOL維持・向上のために必要な支援を考え、医療チームの中での看護師の役割がわかる(緩和ケアセンターの機能と役割、がん診断された時からの緩和ケアの推進、アドバンス・ケア・プランニングを含めた意思決定支援を含む)
4回目 9月27日 (土)	9:00~9:45	最新のがん薬物療法	当院医師	45	がん薬物療法を受ける患者への適切な症状マネジメントとQOL向上を目指した療養生活の支援を実現するために、最新のがん薬物療法の知識を得る。また、多職種チームにおける看護師の役割を考える
	10:00~10:45	がん薬物療法を受ける患者の看護	がん化学療法看護認定看護師 嘉山 雅子	45	がん薬物療法看護の専門的な知識と効果的な支援について理解を深め、がん薬物療法を受ける患者と家族のQOL向上を目指した療養生活を支援する能力を高める
	11:00~11:45	最新のがん放射線療法	当院医師	45	がん放射線療法を受ける患者と家族への看護実践のために、放射線療法に関する最新の知識を得る。また、チーム医療における看護師の役割を考える
	13:00~13:45	がん放射線療法を受ける患者の看護	がん放射線療法看護認定看護師 大高 良子	45	最先端のがん放射線療法の特性を理解し、放射線療法を受ける患者への看護実践に必要な能力を高める
5回目 10月25日 (土)	9:00~10:00	看護理論の活用	がん看護専門看護師 岡本 理奈	60	看護実践と看護理論の繋がりを学び、看護理論の活用について考える。また、いくつかの理論について学び、実践に活かす方法を考える
	10:15~11:00	がん患者の就労支援	緩和ケア認定看護師 松尾 里香	45	がん患者の就労における経済的・社会的な問題への対応・調整について学び、実践に活かす方法を考える
	11:15~12:00	がん患者同士の支え合い	緩和ケア認定看護師 松尾 里香	45	がん患者同士が支え合う活動について知り、がんとともに生きる患者を支援する看護職者の姿勢について考える(がん相談支援室の機能と役割を含む)
6回目 12月20日 (土) ※3週目	9:00~10:15	がん患者の精神看護	昭和医科大学横浜市北部病院 精神看護専門看護師 前田 愛	75	がんが心に与える影響(正常な反応から病的な精神症状まで)を理解し、がん患者・家族への精神的支援に必要な実践能力やリソースとの連携について考える
	10:30~12:00	トータルペインを抱える患者の看護	がん看護専門看護師 小迫 富美恵	90	がん患者と家族が、がん診断を受けてから、生を全うするまでの過程で生じるトータルペインへの理解を深め、医療チームの中での看護師の役割を考える
	13:00~13:45	AYA世代のがん看護	がん看護専門看護師 成川 明子	45	AYA世代のがん患者が抱える様々な課題を理解し、必要な看護実践を考える。また、子どもを持つがん患者を支えるための知識・技術を学び、実践に活かす方法を考える
7回目 1月24日 (土)	9:00~10:30 (講義) 10:30~12:00 (演習)	がん患者と家族の理解	東海大学医学部看護学科客員研究員 医療法人有隣会 わかくさ病院 医療相談室 家族支援専門看護師 児玉久仁子	講義90 演習90	がん患者の家族の心理と社会的状況を理解し、家族に必要な支援を考える ※本研修は講義90分のあと演習90分を予定しておりますが、演習はオープンセミナーの対象外とさせていただきます。ご了承ください。